

【山梨県道路交通円滑化・安全委員会 第6回委員会 議事内容】

第6回 山梨県道路交通円滑化・安全委員会

日 時：平成19年10月10日（水）10：00～11：30

場 所：古名屋ホテル 2F「錦」

■委員会出席者

山梨大学工学部准教授	佐々木 邦明（委員長）
山梨県タクシー協会会長	小澤 照彦
(社)山梨県バス協会専務理事	笠井 矩善
(財)山梨県交通安全協会専務理事	飯野 昇二
(社)日本自動車連盟山梨支部長	櫻井 洋（代理出席）岡本 泰夫
山梨県交通安全母の会連合会長	岩間 美穂子
(社)山梨県トラック協会会長	中村 昌訓（代理出席）村田 利男
山梨経済同友会代表幹事	望月 操三（代理出席）清水 和弘
甲府商工会議所卸売部会副会長	八巻 珍男
山梨県土木部道路整備課長	上田 仁
山梨県土木部道路管理課長	小島 康夫
国土交通省甲府河川国道事務所長	藤兼 雅和
山梨県警察本部交通規制課長	有泉 辰二美（代理出席）三枝 信次 （敬称略）

■審議内容

- (1) 「見える化計画」の実施状況について
- (2) 新たなデータや指標による対策優先箇所の検証について
- (3) 施策紹介について

■委員会における主な意見

- ・ これまでは事業の進捗をあまり公表していなかった。今後は、これまでに公表してきた内容やタイミングを踏まえて、県民等への浸透を考慮した「事業進捗の見える化」へ計画の展開を検討してほしい。
- ・ VICS データに対する精度問題など、データ自体への検証も必要である。
- ・ 今後の道路行政への取り組み方針を勘案し、道路見える化プランの展開を継続的に実施していきたい。



委員会状況



委員会状況